

性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成13年国土交通省告示1346号第5 1-1(3)二④bの表に定めるもの※（必要耐力10.07kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（5）双方の部材を腰掛けあり若しくは大入れあり掛けで接合し、厚さ3.2mmの鋼板添え板に径12mmのボルトを溶接した金物を用い、一方の部材に対して径12mmのボルト締め、他方の部材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角座金を介してボルト締めしたもの若しくは双方の部材を腰掛けあり若しくは大入れあり掛けで接合し、厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、双方の部材に対してそれぞれ径12mmのボルト締めしたもの

| | |
|--------|--|
| 試験名称 | 梁端部の継ぎ手引張試験 |
| 依頼者 | 株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131 |
| 試験体 | 1. 接合金物 商品名 : ホーマープレート240（皿ビス用） 寸法 : 図2.1、図2.2参照 材質 : SUS430（JIS G 4305） 2. 接合具 皿ビス : 3#ボルト皿スクリュー Φ5.5×45mm 12本 寸法 : 図2.2参照 材質 : SWRCH22A（JIS G 3507）相当品 表面処理 : ダクロメイト処理 3. 使用軸組 梁 : 105×105×500mm 2本 すぎ 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1参照 |
| 試験方法 | 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室） |
| 試験結果 | 短期基準接合耐力 13.6kN |
| 試験実施日 | 平成17年10月7日、8日 |
| 担当者 | 研究員 中山一孝 試験員 伊藤和幸 試験員 菅原喜佳 試験員 鈴木香澄 |
| 試験実施場所 | 電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟 |
| 備考 | 腰掛けあり若しくは大入れあり掛けの仕口を設けた場合に限る。 |

| | |
|----------|---|
| 証明書発行番号 | HP05-KT039 |
| 証明書発行年月日 | 平成17年10月25日 |
| 証明書発行者 | ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号） |



ハウスプラス住宅保証株式会社

